

ねりとう GOLF

練馬稲門会ゴルフ部会会報

2019年冬号

Vol.23

§ 毎年恒例の練稲ゴルフ部会総会兼忘年会を開催 §



(2018年12月5日 於:「茶平」)

昨12月5日、同日開催の12月度月例コンペの表彰式を兼ねて“総会&忘年会パーティー”を区内桜台の中華料理レストラン「茶平」で開催しました。総会は宇根幹事の司会で進行、冒頭で栗原部会長から挨拶があった後、飯島幹事から会計報告があり拍手で承認されました。続いて2年毎の改選となる部会長と幹事について、栗原部会長から現体制に新たに若松さん、水野さんを迎えて13名体制としたいとの提案があり拍手で承認されました。総会のあとは表彰式と懇親会に入り、中島元部会長による乾杯の音頭のあと、新入会員の岡田さんが紹介され自己紹介と抱負を語っていただきました。そして最後は、戸津川前部会長の関東一本締めで散会しました。



◆平成30年度を回顧して



ゴルフ部会 部会長 栗原 英明

昨年12月をもって平成30年度も無事終了し、この1月から新しい年度がスタートします。新しい年を迎え新しい年号が生まれると思うと感慨深いものを感じます。

さて、平成最後のフル・イヤーとなった昨年は練馬稲門会40周年記念の年でもありました。最も伝統のあるゴルフ部はなんと200回大会を2年後に迎えようとしています。そのようななか、昨年度も諸先輩が築いてこられた良き伝統を継承しながら8回の月例会をしっかりと実施し、節目となる年を大過なく送ることができたことを皆さんと共に喜びたいと思います。

そして新しい年度を迎えるにあたって思うことは、これからもゴルフを通じて新しい仲間を増やし、それぞれが健康に留意し、明るく楽しい人生を送ることができたらということです。

皆さん、これからも共にゴルフをエンジョイしようではありませんか。

平成 30 年度後半月例コンペ成績

◆9 月度(第 181 回)月例コンペ

9月20日(木) /曇り 22℃
日本カントリークラブ

優勝 出 基人 氏 (S38・教)



思いもよらぬ優勝

3ヶ月程前のこと故、感激も薄れてきておりましたが9月期例会にてハンデ改正の利と横山さんはじめ同伴メンバーに恵まれまして思わぬ好スコアが飛び出し、グロス 82、ネット 64 と大きくアンダーパーとなり、同着の栗原部長に年齢差で勝たせて頂きました。さらにベスグロとこれまた思いもよらぬ出来事となりました。しかし当然の事ながら実力の伴わぬ新ハンデを背に、以降2回の例会に参加、特に12月例会では同組の蔵本さんと「狙うはブービー賞のみ」等と会話をしながらプレーを致したところ、なんと適中。恥ずかしながらもこれで6年前のグランドチャンピオン、1等賞など粗方全ての賞に当たりましたので、楽しい思い出にさせていただこうと思っております。残すはブービーメーカーのみですが、暫く当たらぬよう願うのみです。これからも皆様とゴルフを通じ楽しく時を過ごせますよう願っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。



◆10 月度(第 182 回)月例コンペ

10月16日(火) /曇り時々晴れ 20℃
高麗川カントリークラブ

優勝 越智 慎二郎 氏 (S49・政経)



不遜、不純な気持ちを抑えてつかんだ久し振りの優勝

ここ数年は優勝にほど遠くベスグロだけが目標になっていましたが、前月は優勝の出さんと同グロスの年齢順で逃し、70台ならと密かに雪辱を期して臨みました。幸い天候は曇り、風も微風で絶好のコンディション。同伴は入会以来の中島さん、年に2回はご一緒する横山さん、初めての田中さん、とほどよい緊張感でスタート。その結果、前半のインは39、この調子ならベスグロは取れそうだと思ってスタートした午後の出だしで連続ボギー。今日もまたダメかな?とやや自嘲気味になっていた4番と5番で連続バーディー。そして4オーバーで迎えた9番のロングでこのままパーで上がるとネット6アンダー。一瞬「ハンデ調整」などと不遜、不純な思いが脳裏を過ぎりましたが、この機会を逃すと次のチャンスが無いと思い直し、必死にパーをゲット。結果、3年半ぶりの優勝とベスグロをダブル受賞することができました。次のハンデ改正まで優勝は絶望的となりましたが、これからもベスグロを目標に精進を続けたいと思えます。

[個人成績]

優勝	出 基人	64.2 (82-17.8)
2 位	栗原 英明	64.3 (89-24.7)
3 位	吉田 幸治	65.3 (96-30.7)
ベスグロ	出 基人	82 (40+42)

[個人成績]

優勝	越智慎二郎	65.6(76-10.4)
2 位	水野 成夫	68.9 (87-18.1)
3 位	戸津川 隆久	69.5 (86-16.5)
ベスグロ	越智慎二郎	76 (37+39)

◆11月度(第183回)月例コンペ

11月8日(木) /曇り 14℃
清澄ゴルフ倶楽部

優勝 高崎 龍介 氏 (S39・商)



ゴルフは素直に

これまで意地を張ってレギュラーティーからプレーしていたが、この夏に78歳になったのを機会に、9月からは素直にゴールドティーを使うことにした。するとパーオンはしなくても寄せワンのパーの期待は大きくなった。特に今回の清澄はレギュラーとゴールドで700ヤードも短く、徹底的に安全なゾーンに刻むことにした。普段なかなか徹することはできないのだが、3サムだったこともあって、気持ちに余裕があった。

その結果パーが3つ、ダボが3つ、残り12ホールがすべてボギーで、90であがることができ、ハンデにも恵まれて3年ぶりの優勝を味わった。2年間16回の月例会のスコアでハンデが見直しになるルールのおかげです。

一緒にプレーした飯島さんが2位に入り、長野夫人もショートでパーを2回とるなど、バーディーがお互いに良いプレーをしたことが刺激になりました。感謝、感謝です。



◆12月度(第184回)月例コンペ

12月5日(水) /曇りのち晴れ 19℃
入間カントリー倶楽部

優勝 地平 達郎 氏 (S47・政経)



同伴者に恵まれてスイスイ、の優勝

「風呂場優勝」という言葉があります。いいスコアで回り、ラウンド後、一緒に回った人たちから風呂場で「〇〇さん、優勝ですね」などとヨイショされ、本人もすっかりその気になり、湯につかりながらスピーチなどを考えていたところ、ふたを開けてみたらもっといいスコアの人がいたというケースです。

とにかく同伴競技者には影響されやすいもの。今回の私は、プラス面でまさにそうでした。牛山彰紀さん、宇根等さん、三宅成嘉さんとご一緒させていただきましたが、お三方ともプレーが速い、というかりズムが途切れず、実にスムーズなのです。根がせっちな私は、プレーの遅い人がいると、前の組との間隔などが気になって、おかしくなってしまう。

でもこの日はスイスイ、気持ちよく回らせていただき、思いがけないスコアに巡り合えました。風呂場でおだてられることもなく、ワクワクしながら茶平に向かいました。

[個人成績]

優勝	高崎 龍介	67.8 (90-22.2)
2位	飯島 孝	70.9 (96-25.1)
3位	小林 康孝	71.7 (88-16.3)
バスクロ	越智慎二郎	82 (40+42)

[個人成績]

優勝	地平 達郎	67.9(92-24.1)
2位	青山 和雄	69.4(97-27.6)
3位	水野 成夫	72.5(86-13.5)
バスクロ	越智慎二郎	82 (38+44)

//////////////////// 会 員 サ ロ ン //////////////////////

ゴルフ雑感



石渡 昭雄 (S31・理工)

昭和天皇は英国でゴルフを覚え、新宿御苑に9ホールのゴルフ場を造り楽しんだ。私もゴルフが好きでクラブを握ってから半世紀が過ぎた。炎天下、厳寒の中、降雨の中で凝りもなくプレーを続けてきた。広大な自然の中での豪快なショットの爽快感、グリーン上での緊張感、同伴者との楽しい雑談等がプレーヤーに満足感を与えている。心に残る絶景のコースに出会うことでもゴルフの一層の楽しさが醸される。グアムのKゴルフ場の海越えのホールは忘れられない。ティエグランドに立つと太平洋の荒波が刻んだ対岸に20m程の切り立った黒褐色の岸壁が現れそれを囲むように紺碧の空、緑の芝生、広大な群青の海、押し寄せる白い波、これらが調和し正に一服の絵だ。時にはキタキツネや雉等の野生の動物にも出遭い微笑ましい光景が楽しい思い出になっている。残念なことに昨春からタバコが起因するCOPDを患いゴルフは目下休眠中。再度ティエグランドに立つのを楽しみにしている。

健康とゴルフそしてエイジシュート



中島 晴喜 (S33・商)

私は現在83歳でゴルフ歴は55年です。少々自慢話で恐縮ですが50歳台に最小スコアで69ストローク(31+38)を出しました。又10年前には人生初のホールインワンを、そして80歳では宿願のエイジシュート(79=39+40)も達成しました。やはり健康で長生き出来たから、いや逆にゴルフのお蔭で健康になれていると思います。しかし私の所属クラブにおられる102歳のK氏は55歳からゴルフを始めて現在も年間100ラウンドの目標クリアです。更に95歳でエイジシュートも達成されたと聞き驚嘆しました。エイジシュートといえば早大校友会で89歳のY氏は現在450回超を達成されご本人によると東京五輪までには500回の達成目標とかで只々恐縮するばかりです。私も何歳までゴルフを続けられるか分かりませんがせめて次の大阪万博まではと思っています。同時に当面の目標は健康を維持して「ねりとう月例コンペ」でエイジシュートを達成できればと想っています。

細く長く……



岡田 節子

明けまして おめでとうございます。

昨年11月よりお仲間に入れていただきました岡田節子です。

ゴルフは主人が会社で既にプレーしていましたので約10年遅れで始めました。男性は何事も理屈から入りますから色々「あーだこーだ」と言われた時はプーと膨れたりしましたが、今思えばそれがあったから少しでも言われないうちに、と頑張ったように思います。

何とかクラブにボールが当たるようになって、主人のお仲間と一緒に色々なゴルフ場に連れて行ってもらいました。主人が病気になりゴルフが出来なくなって私のアッシー君居なくなり、私は友人とホームコースだけで遊んでおりました。少しマンネリ化して来たので主人に話すと、「練・稲」にゴルフ部があるよと教えてくれました。

今までもこれからも、細く長くゴルフを続けていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

幹事会だより

◆1月から新体制がスタート

昨12月5日に開催された総会で栗原部会長を中心とする現体制に新たに若松さん、水野さんが加わる13名の幹事体制が承認されました。新役員・幹事の任期は今1月から2年間となります。引き続き、会員各位のご理解と一層のご協力をお願いいたします。

新体制は下記の通りです。

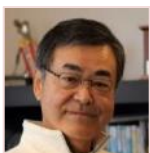
部会長	栗原 英明 (S40 商)	
副部会長	大堀 博之 (S39 商)	競技委員長、渉外担当兼任
幹事長	越智 慎二郎 (S49 政経)	総会・幹事会・表彰式等進行運営ほか、広報担当兼任
常任幹事	飯島 孝 (S42 法)	事務局長・会計担当
常任幹事	山口 豊隆 (S44 商)	ハンディキャップ委員長
常任幹事	宇根 等 (S46 政経)	広報委員長
会計監査	牛山 彰紀 (S44 教育)	地区担当幹事兼任
幹事	塩田 順康 (S40 商)	地区担当
幹事	若松 常正 (S41 政経)	200回記念大会準備委員長
幹事	水野 成夫 (S46 商)	広報担当
幹事	地平 達郎 (S47 政経)	地区担当
幹事	西水流 富男 (S51 社会)	地区担当
幹事	三宅 成嘉 (S51 商)	渉外、地区担当

【新幹事からのご挨拶】



若松常正幹事

ゴルフを始めた年齢の半分くらいにハンディがなると言われますが、今は、開始年齢を超えています。全国の皆様に紙を売る仕事をしていました。ゴルフが役立つことは、言うまでもありません。練馬稲門会のゴルフ部の皆様とも楽しい思い出を刻みたいと思っております。



水野成夫幹事

伝説ある練馬ゴルフ部会に入会して2年、今年度から幹事団末席に名を連ねることになりました水野です。宜しくお願い致します。和気藹々の月例や基本を学べる交流塾などの諸行事を通じて、会員の親交がさらに深められるように、微力ながら努力して参ります。

◆第10回早稲田大学校友会ゴルフ大会に参加

昨11月1日、晴天の久邇カントリークラブで校友会ゴルフ大会が開催され、我が練馬ゴルフ部からは中島さん、横山さん、高崎さん、戸津川さん、栗原さん、大堀さん、飯島さん、山口さんの8名が参加しました。参加は総勢193名、27ホールある久邇カントリーを貸し切り、プレーヤーが各ホールのティエグランドに待機して一斉にスタートするショットガン方式でプレー、競技は新ペリア方式により団体戦と個人戦が行われました。我が練馬ゴルフ部は惜しくも団体、個人とも入賞はなりませんでした。ラウンドやパーティーを通じて多くの地区の校友会の方々との親睦を深め楽しい一日を過ごしました。



◆杉並稲門会との「第2回ゴルフ交流懇親会」を5月30日に開催(予告)

来る5月30日(木)に、高坂カントリークラブで当練馬稲門会と杉並稲門会とのゴルフ交流懇親会を開催します。昨年の第一回交流会は6月5日に東松山カントリークラブで開催。当会から21名、杉並稲門会から26名、計47名が参加し、新ペリア方式での個人戦が行われましたが、当会のメンバーが1位から3位を独占しました。次回は杉並稲門会の皆さんが雪辱を期すと思われる、熱戦が期待されます。詳細は決定次第あらためてご案内させていただきますが、是非予定にお入れください。

◆『ねりとうゴルフ交流塾』を開催—2月27日にも第14回を開催

お互いに学び合いながら楽しく交流する場としてすっかり定着した「ねりとうゴルフ交流塾」を去る1月10日に、大泉町の学園ゴルフセンターで開催しました。当日は、同ゴルフセンターの五十嵐瑞江プロに参加者全員がショットやスイングについてのアドバイスをしていただきましたが、自分の順番を待つ間も熱心に聞き入ったりしながら2時間の交流を楽しみました。この「ねりとうゴルフ交流塾」は月例コンペがない夏と冬に各2回開催しており、来る2月27日(水)には第14回が開催されます。会場は同じ学園ゴルフセンターで時間は9:30~11:30です。3月の開幕に向けた準備に是非お役立てください。



[会計報告] 平成30年7月～12月 (6カ月間)

単位：円

収 入	支 出
1. 会費 (月例4回、忘年会) 394,000	1. 賞品代 (4回) 118,000
2. チャリティー (4回) 38,900	2. パーティー代 265,120
3. 事務局よりの補助	3. 会報誌発行費 36,094
4. 雑収入 (キャンセル料等) 4,000	4. 交流塾費用 50,000
5. 前期からの繰越し 306,312	5. その他雑費(事務用品、雑費) 36,120
	6. 次期への繰越し 237,878
合 計 743,212	合 計 743,212



★ 平成31年度前半 (3～6月度) 月例会予定表 ★

月度 (通算回数)	期日 (曜日)	開催コース
3月度 (185回)	3月28日 (木)	鳩山カントリークラブ
4月度 (186回)	4月22日 (月)	武蔵 OGM ゴルフクラブ
5月度 (187回)	5月15日 (水)	越生ゴルフクラブ
6月度 (188回)	6月11日 (火)	こだまゴルフクラブ

※会員各位は日程をご確認いただきスケジュール表への記入などをお願いします。



編集後記

栗原部会長を中心とする幹事体制の2期目がスタートしました▼我がゴルフ部もご他聞に漏れずメンバーは高齢化しておりますが、皆様すこぶるお元気です。私もすでに古稀を過ぎておりますがゴルフ部では「若手」で、諸先輩から元気を頂いております▼今号の会員サロンでご寄稿頂いた中島さんの「ゴルフを続けているから健康でいられる」とのお言葉には説得力があります。その中島さんが、同じ倶楽部の102歳のゴルファーが年に100回のラウンドをされておられることや、校友会の89歳の先輩がエイジシュートを450回も達成されていることに驚嘆すると仰っておられますが、只々頭が下がります▼同じくご寄稿頂いた石渡さんは体調を崩され月例会を休まれておられますが一日も早く復帰されゴルフで健康を維持されますことを祈念しております (宇根記)

